

がっこう 動物新聞

第2号

2011年冬号

日本小動物獣医師会版



ごあいさつ

文部科学省初等中等教育局 教科調査官 田村 学



「だっこするとあったかいね」「えさをあげたらいっぱいいたべたよ」「おおきなうんちでよかった」と、動物を飼っている学校からは子どもたちの元気な声が聞こえてきます。みなさんの学校では、どんな動物を飼っていますか。

動物と一緒に暮らしていると、子どもはたくさんのことを学びます。例えば、餌のこと、すみかのこと、うんちのことなどを発見します。また、命のこと、成長のこと、仕事の責任の大きさなどを感じ取ります。そして、自分のこと、友達のこと、家族のことなどを考えるようになります。動物とともに、子どもの心も大きく、大きく成長していくのです。みなさんは、こんな低学年の子どもの作文を目にしたことはないですか。

「こやそうじをしました。おしっこやうんちがいっぱいありました。ぼくはシロちゃんがだいすきです。だから、シロちゃんのためにこやをきれいにしました。ぼくはシロちゃんから、がんばるところとやさしいところをプレゼントしてもらいました。」

動物飼育は、子どもの心と体と頭を豊かに、健やかに育てます。新学習指導要領にも、継続的な飼育活動が明確に示されました。あなたの学校には、どんな動物がいますか。もう一度、あなたの学校の動物飼育の様子を見つめ直してみましよう。



ウンチの話

ウサギやモルモットをお世話していると、毎日ウンチを片付けることになっていきますね。動物を見る時に、食欲はあるか、元気はあるか、を確認するのですが、それと同じくらい大切なことに「ウンチの様子を見る」ということがあります。どんなウンチをどのくらいしているか、を知るとその動物が健康かどうか自然に解ります。

普段、「汚い」「臭い」とウンチを遠ざけていませんか？ 大切な情報を伝えてくれるものです。人間のおかあさんは、あかちゃんがいいウンチをしているととても安心します。みなさんも動物がいいウンチをしているかどうか、見てあげてくださいね。あ、それから、自分のウンチも大事にしてね。大きくなるため、生きるための栄養が体にちゃんと入ってこそ、いいウンチが出ますよ。



ここがポイント！ ウサギのウンチ (写真提供：ハロー動物病院 林典子先生)



からだが大きいとウンチも大きいよ

ふだんのウンチの大きさや、量を見なれておきましょう。



こんなウンチなら

イエローカード!!

いつもよりウンチが小さい、量が少ない、粒がふぞろい、写真のようにつながつている



まずは!! 干草やお水をたくさんあげて、元気や食欲に注意してようすをみよう!

こんなウンチなら

レッドカード!!

これは大変!! 病気のサイン

すぐに獣医さんにみせよう!



わるいウンチ (巨大便)



わるいウンチ (下痢便)



ウサギの豆知識

どうしてウサギのウンチは丸いの？

ウサギに限らず、草食動物のウンチは丸くてぽろぽろだ。

これは、ウンチの途中で敵に襲われたときに、ウンチをしながらでも逃げられるためなんだよ。



獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでもご相談ください。

連絡先

一般社団法人 日本小動物獣医師会

〒105-0014 東京都港区芝2-5-7 芝Jビル5階

TEL 03-5419-8465